

蒲町小学校

旧荒浜小学区に隣接する蒲町小学区は、東日本大震災後、大きく様変わりしました。以前、小学校の周りは田んぼが広がっていましたが、震災後はどんどん新しい家が建てられ、それに伴って、大きな商業施設や病院などがたくさんでき、田んぼや畑をなかなか目にすることがなくなってきました。

新しく別なところから来た人たちが増えましたが、以前から住んでいる方たちのつながりは今でも変わらず、地域ぐるみの行事がいろいろ行われています。その中でも大きな行事は、「学区民運動会」と「地域防災訓練」です。これらの行事により、子供たちは保護者以外の地域の方々とも身近に接することができます。

特に「地域防災訓練」では、地域の方々と学校で、老若男女すべての人が「身を守る」ことの大切さを自分のこととして考えることができるようにするにはどのようにしていけばよいかということ話し合います。震災の体験の記憶が薄れかけてきている高学年、震災の記憶がほとんどない低・中学年の子供たちに、災害が起きた時にどうしたらいいかを伝えていく大切な行事なので、みんな、真剣に取り組んでいます。

<学区民運動会>



親も子も、力を合わせて綱引きがんばれ！



入学前の子供たちも、お菓子を目指してGO！



中学生も、部活のメンバーで参加！



表彰は、地域の方々からメダルを！

<地域防災訓練>



災害発生後、指定場所に集合する訓練



地区毎に集まった教室で、お世話になっている地域の役員さんの紹介



中学生による学区内危険箇所の伝達



消防団の人たちに協力していただいた「消火訓練」



**外部講師による防災の講話
～学区内に住む
元荒浜小の校長先生の講話～**



保護者以外の方もたくさん参加することから、地域全体の意識の高さがうかがえます